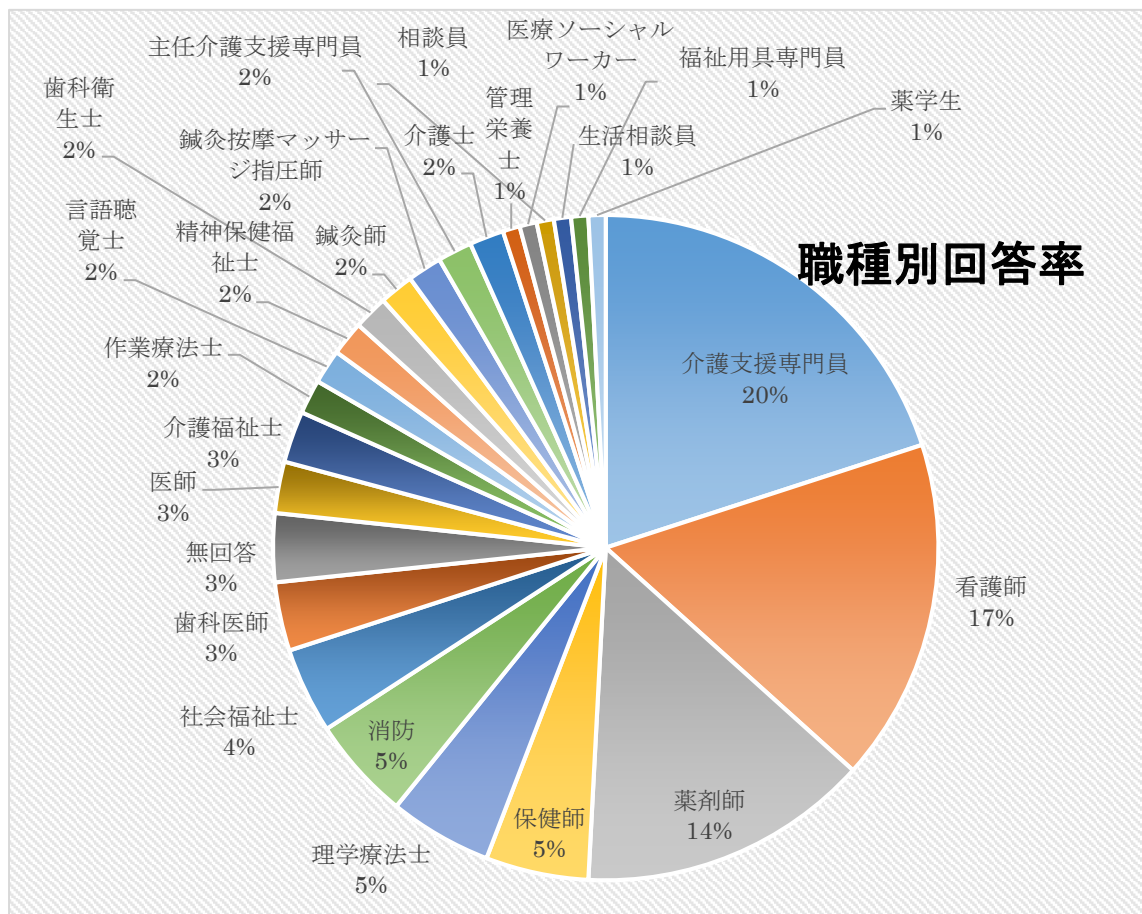


# 平成 30 年度 第 1 回多職種連携のための意見交換会アンケート集計

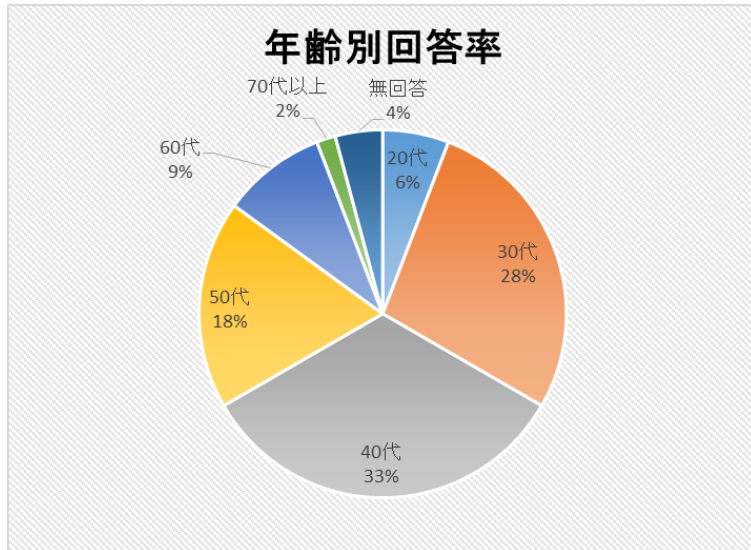
## 1. 回答率

参加者合計	146
グループワーク参加者	126
アンケート回収数	120
アンケート回収率	95.3%

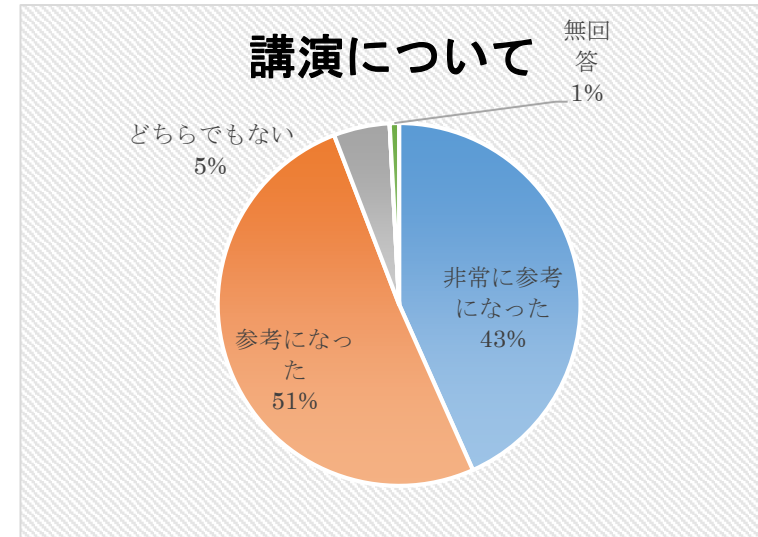


職種	人数
医師	3
歯科医師	4
薬剤師	17
保健師	6
理学療法士	6
作業療法士	2
言語聴覚士	2
精神保健福祉士	2
管理栄養士	1
歯科衛生士	2
鍼灸師	2
鍼灸按摩マッサージ指圧師	2
主任介護支援専門員	2
介護支援専門員	24
社会福祉士	5
医療ソーシャルワーカー	1
相談員	1
介護士	2
介護福祉士	3
看護師	20
消防	6
生活相談員	1
福祉用具専門員	1
無回答	4
薬学生	1
合計	120

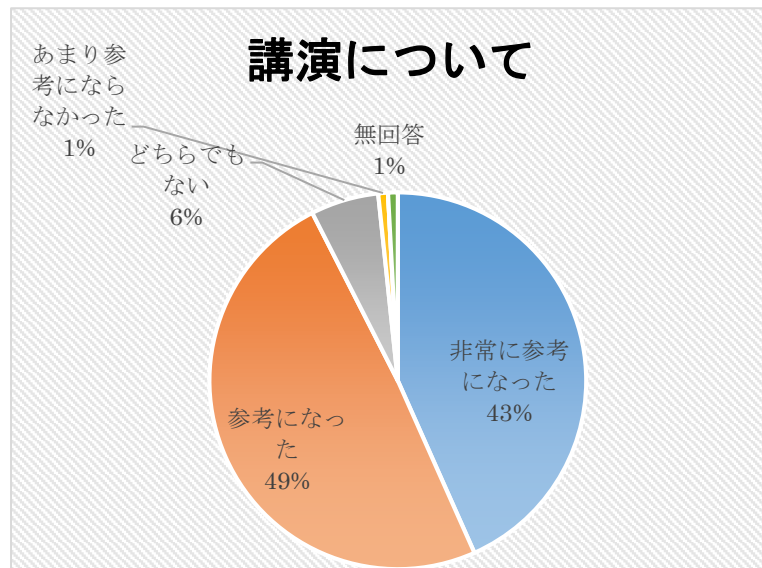
### 3. 年齢別回答率



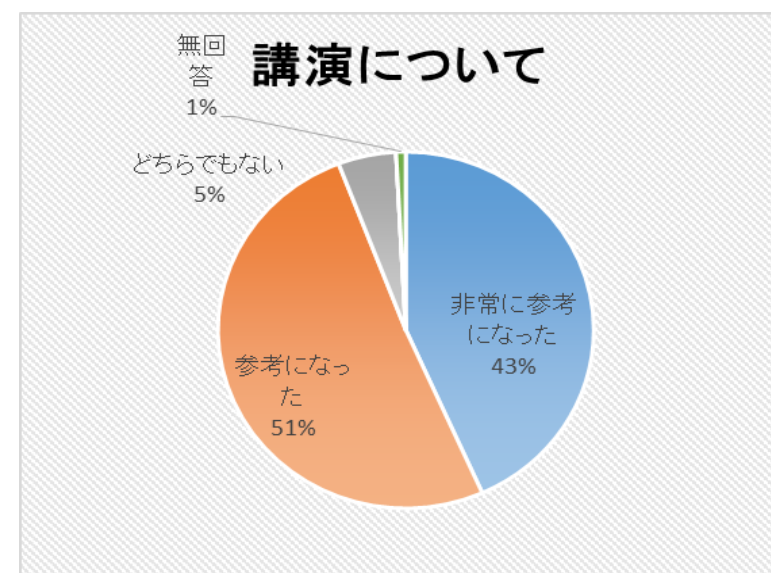
### 4. 講演について(清水氏)



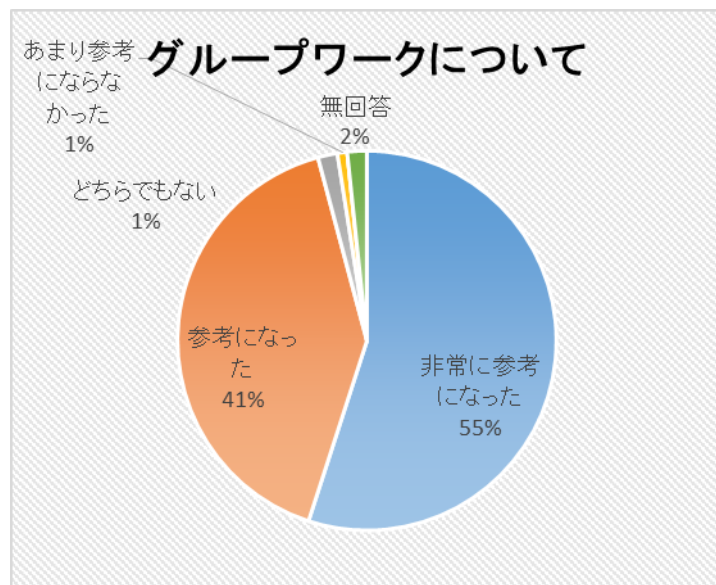
### 4. 講演について(久保谷氏)



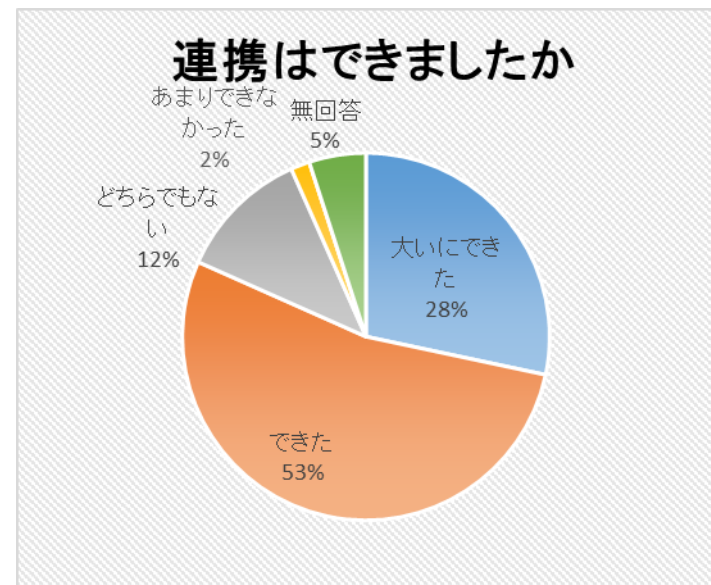
### 4. 講演について(中島氏)



## 5. グループワークについて

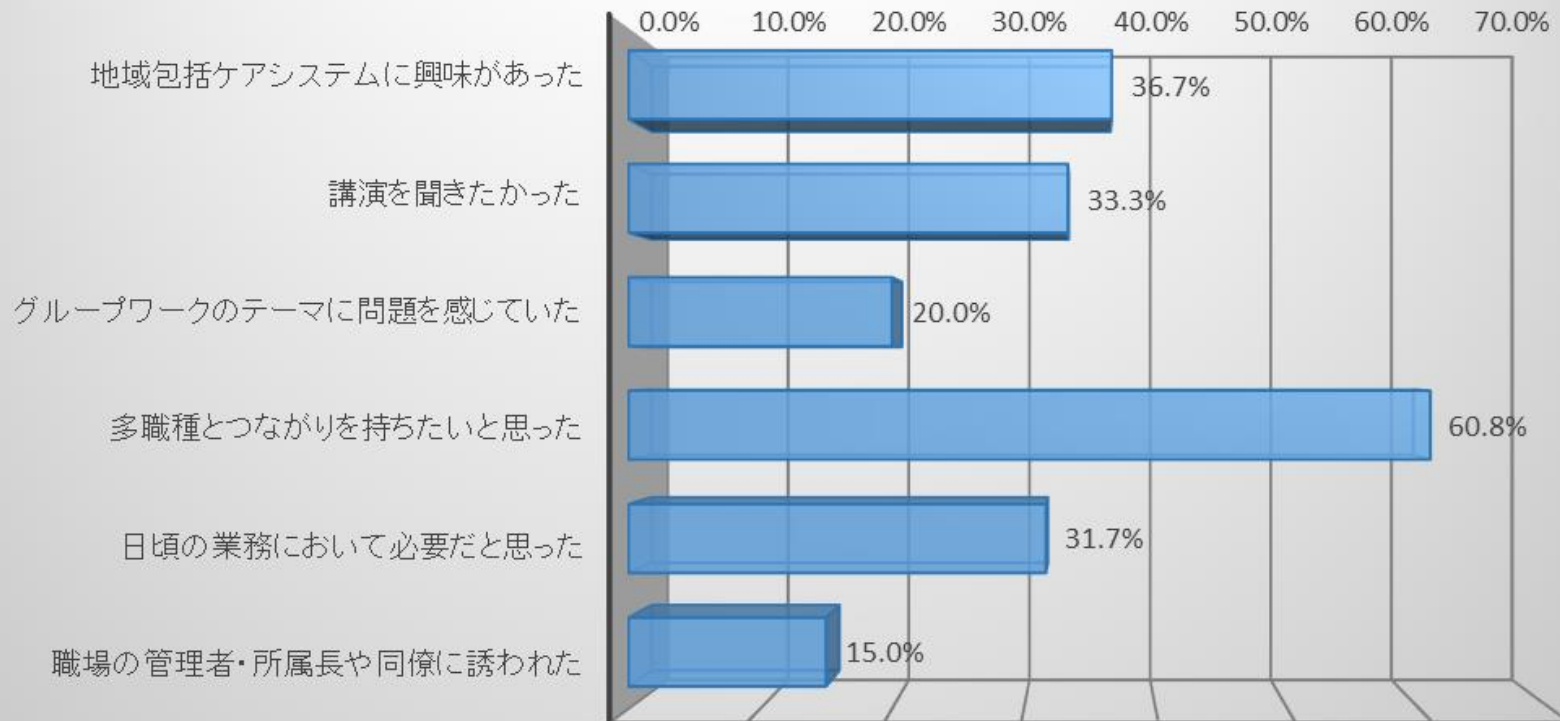


## 6. 連携について



## 7. 参加したきっかけ

### 参加したきっかけ



## 8. 今回の意見交換会に参加した感想、気づいたことや取り組んでみたいこと、また今後の意見交換会で議論したいテーマなどがございましたら、ご記入ください。

### 1 感想や意見

- ・最期を過ごしたい場所、看取られたい場所、ご家族は大変迷うと思います。
- ・これだけ多職種が集まっているのに急変のみの対応について絞るのはもったいない気がした。
- ・テーマが救急医療に関したものだだったので仕方がないが、本当に地域包括医療を考えるならQOLはどう高めるか？即ち健康時→健康低下→入院→後活という一生の歩みを死に至るまで大分県日出町の尾畠春夫さんの様な人生が歩める様に地域行政が協力すればよい。その為には他職種連携と情報提供が必要。言い換えればつくば市全体が一つの病院と考えて運営すればよいと思います。
- ・とても良い機会になりました。日頃からどう取り組めばよいか悩むことの多い課題だったのでとても勉強になりました。ありがとうございます。
- ・様々な職種や個人の意見が聞いてよかった。また参加したい。
- ・高齢社会において在宅ケアの重要性が増々テーマになると思っています。また連携の場を作っていただけたらと思います。
- ・救急隊、消防、警察の方にもどんどんご参加いただけるととてもありがたいです。
- ・救急隊との連携について現場の声を聞いて良かったです。
- ・在宅療養者の搬送について説明する事が出来たのは、今後の救急活動に必ずプラスになると思いました。
- ・今回参加した人数が多かったことにびっくりしています。GWでは多職種の人と関わることができて、話の内容はうまくはまとまりませんでした。色々な意見を聞き、貴重な時間でした。テーマは違っても、また参加したいと思います。

- ・意思決定や看取り同意をご本人様から頂いたのに、認知症等になられた際、ご家族の意思が別の物になってしまってる  
ときに施設としては悩みます。そのような時どうすればよいでしょうか。
- ・グループワークでは大変盛り上がった議論ができました。日常業務においてももっと横のつながりがつくばで実現でき  
ればなあと思います。
- ・大変参考になりました。
- ・今回は急変時の対応でしたが、当事者や家族が望んだ結末に焦点を当てた内容を聞いてみたい。いかなる環境、連携、  
条件 etc があれば、期待された結末を迎えられるのでしょうか？またその時であっても（恐らく）不満足な内容が出る  
のかと思いますので、どのようなものかを知りたいです。
- ・多職種連携の重要性、リビングウィルを残すことの必要性、意思をつなぐ事の方法をもっと検討していく必要があると  
思いました。
- ・つくば市の現状を知ることができてとてもよかった。
- ・意見交換会はとてもためになった。
- ・事例について、早口で医療系の人たちにはわかりやすかったでしょうがじっくり聞きたい職種にはわかりにくい。誰が  
きいてもわかりやすく話してほしかった。部屋が暑い。
- ・良い意見がたくさん出ていたので実現して欲しい。
- ・救急救命士の方に情報を的確に伝えるためのシートと本人の思いのシートと2つあると良いですね。
- ・実践の場でまず何をすべきか明確になった。グループワークではホワイトボードがあればよかった。あったほうが何に  
ついて話しているか分かりやすく意見もまとまりやすかったのではないかと思う。
- ・大変参考になりました。
- ・事例をもっとききたかった。

- ・警察署の検死医？の検死件数や分析についてもお話を聞くと課題が明確になるのではないかと思った。
- ・2回目は今回意見交換したものに基づいて共有シートの再作成物提出していただいて、何度も回数を重ねて来年度までに（案）ではなく完成したものができたら今回の会の意味があるのかなと思います。多職種でのこの場合どうするか？など統一したのも後々できればいいのかなと思います。事例を考えた物、多方面の方々の意見も聞いてみたいです。
- ・ケアマネとして救急要請した経験が何度かあるが、介護支援専門員ではなく介護士・ヘルパーというくくりになっているのでしょうか？消防の方々にもケアマネの働きを理解いただきたい。私の感覚では、なんでも「ケアマネが」と言われるのに、結局は主治医と訪看でとなっているなと思います。とても残念です。包括が作成したシート案でさえそうです。あらためて軽々に見られていると実感しました。関係者連絡につながることをケアマネ任せにしないでください。プラスも多かったです、市の体制に不満です。グループ分けの偏りはもう少し考えてほしい。
- ・今後のテーマかと思います。多職種の意見が参考になります。
- ・いろいろな職種の方と話し合いができ有意義でした。
- ・グループワークをやれたことで話すことができよかったです。みなさんの意見がきけてよかったです。また参加します。ありがとうございました。
- ・とても良い機会になりました。ありがとうございます。多職種の方々との意見交換はもっとお聞きしたいことがあり時間が足りませんでした。
- ・他職種のグループワークで職種ごとの考え現状がよくわかりました。情報共有シートは全国共通のものになると良いと思いました。
- ・多職種の方々からのお話が聴けて大変参考になりました。
- ・本日はありがとうございました。私達が介入するのは救急要請の時のみですが、医師・看護師・ヘルパーの方々とより強く連携し、市民の方が望む形をとれるよう、努力していきたいと思います。

- ・続編を希望します。
- ・歯科はチームから外されがちであったがこのような研修に参加することによりチームの一員として連携できたらさらに良い支援ができると思う。
- ・MSWなので在宅における急変時というテーマは正直関わる部分が少ないだろうと思っていましたが、MSWだからこそ気になる部分や今後を考えるうえで、より深く退院支援できると思いました。
- ・CPRをあいまいにしてすぐに救急搬送を選択していたと思います。今後は各個人の意思を確認し、対応していきたいと思います。
- ・難しいテーマでしたのでグループディスカッションはカツカツでしたが、タイムスケジュールなど運営はとても良く、やりやすかったです。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・救急車を呼ぶほどではないが交通手段がないために軽症でも119番することがある。タクシーを使うお金がない場合の対応方法について意見いただきたい。
- ・他職種の方との直接の意見交換、仕事の現状を教えていただけたことがとても貴重でした。今後も積極的な主催をお願いします。
- ・多職種のつながりの場、続けてほしいです。
- ・他の職種の方の話を聞くことができ、一人の患者さんにいろんな方向から関わっている事を知りました。仕事の内容も分かり、今後わからないことがあれば接極積できいていこうと思いました。
- ・119番対応側でしたので、多職種の方の色々な意見が聞けたのが良かったです。とても勉強になりました。ありがとうございました。



## 2 取り組みたいことや議論したいテーマ

- ・意思決定支援の方法、看取りのあり方。
- ・民生委員 etc 介護や医療をこえた連携ができればいいなと感じる。